

取扱説明書(BMW編)

G-scvu

ご使用になる前に	2
はじめに	3
安全にご利用になるために	4
対応システムと診断機能	6
対応車種一覧	12
診断コネクタ取り付け位置	13
診断の準備	14
車両と接続します	15
電源のON/OFF	
車種、システムを選択します	
診断機能	
診断機能	26 27
診断機能 自己診断機能 データ表示機能	
診断機能 自己診断機能 データ表示機能 保存データ表示機能	
診断機能 自己診断機能 データ表示機能 保存データ表示機能 アクティブテスト機能	
診断機能 自己診断機能 データ表示機能 保存データ表示機能 アクティブテスト機能 リセット機能	
診断機能 自己診断機能 データ表示機能 保存データ表示機能 アクティブテスト機能 リセット機能 サービスリセット機能	
診断機能 自己診断機能 データ表示機能 保存データ表示機能 アクティブテスト機能 リセット機能 サービスリセット機能 CBSリセット機能	26 27 29 46 54 58 59 68
診断機能	

ご使用になる前に

はじめに	P3
安全にご利用になるために	P4
対応システムと機能	P6
対応車種一覧	P12
診断コネクタ取り付け位置	P13

C-SCAN ご使用になる前に

はじめに

本取扱説明書では、BMW車の診断方法に関してご説明させていただきます。ご使 用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

株式会社インターサポート

G-scn 安全にご利用になるために

ご使用になる前に

- ■本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- ■本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産 への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記 号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。





本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、 被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



対応システムと診断機能

ご使用になる前に

G-scan

対応システム

	DME(エンジン)
	DDE(ディーゼル)
	EGS(エレクトロニックトランスミッションコントロール)
	EGS[E60](エレクトロニックトランスミッションコントロール)
	EGS[N62TU](エレクトロニックトランスミッションコントロール)
	EGS 6HP(エレクトロニックトランスミッションコントロール)
	EGS 6HPTU(エレクトロニックトランスミッションコントロール)
駆動系	EGS GM6(エレクトロニックトランスミッションコントロール)
	EKPS(フューエルポンプ制御)
	EWS(イモビライザ)
	GWS(ギアセレクタスイッチ)
	SMG(シーケンシャルマニュアルギアボックス)
	VTC(バルブトロニック)
	VTC2(バルブトロニック)
	VTG(トランスファーギアボックス)
	ABS(アンチロックブレーキシステム)
	ABS・ASC・DSC(アンチロックブレーキシステム)
	ABS・DSC(アンチロックブレーキシステム)
	ABS・DSC(ダイナミックスタビリティコントロール)
	ACC(アクティブクルーズコントロール)
	ACC2(アクティブクルーズコントロール)
	AL(アクティブステアリング)
	AL[AFS70](アクティブステアリング)
	ARS(ダイナミックドライブ)
	ARS2(ダイナミックドライブ)
	CIM(シャーシインテグレーションモジュール)
	CIM2(シャーシインテグレーションモジュール)
シャーシ	DSC DXC8(ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC PLUS(ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC Premium(ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC(ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC[Conti](ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC[E60](ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC[E65](ダイナミックスタビリティコントロール)
	DSC[Bosch](ダイナミックスタビリティコントロール)
	EDC(エレクトロニックダンパーコントロール)
	EDCSHL(RL エレクトロニックダンパーコントロール)
	EDCSHR(RR エレクトロニックダンパーコントロール)
	EDCSVL(FL エレクトロニックダンパーコントロール)
	EDCSVR(FR エレクトロニックダンパーコントロール)

	EHC(エレクトロニックハイトコントロール)
	EHC2(エレクトロニックハイトコントロール)
	EHC·EDC(ハイトコントロール・ダンパコントロール)
	EME(パーキングブレーキ)
	EPS(エレクトロニックパワーステアリング)
シャーシ	
	」FW(ステアリングアングルヤンサ)
	MEL(マルチファンクションステアリングホイール)
	RDC(タイヤ空気圧コントロール)
	VDM(上下方向ダイナミクスマネージメント)
	ACSM(衝突ヤイフティモジュール)
	AIC(オートマチックインターバルコントロール)
	AIC・RIS(オートマチックインターバルコントロール)
	AI BBF(助手度側シート)
	AI BEA(運転度側シート)
	AMPH(Hi-Fi アンプ)
	AMPT(Ton Hi-FI アンプ)
	ANT(アンテナ)
	$\Delta SK(t - \tau_{t} + \tau_{t}) = t - \tau_{t}$
	BIT(ベーシック自動車雷話インターフェイス)
	BM(オンボードモニター操作パネル)
	B7M(4)/(4-1)/(-1)
	$CA(\neg \lor \neg + - \lor \neg + \neg$
	CAS(カーアクセスシステム)
	$CCC-A(T^2UT-v=v)$
	$CCC-ANT(\mathcal{P}) \rightarrow 1$
ボディ	CCC-ASK(オーディオシステムコントローラ)
	CCC-BO(操作面)
	000 B0(赤行歯) CCC-GW(ゲートウェイ)
	$\frac{CD(\neg) + \neg + \neg + \neg}{CD(\neg) + \neg + \neg + \neg}$
	0D(コントロ)ル) オスシレイ) CDC(CD チェンジャ)
	$CD-GW(\neg) + D = U = U = Z + Z + U = $
	$CEM(2) = \frac{1}{2} 1$
	CHAMP-BO(操作面)
	CID(4) + (1 + 1) + (1 +
	CNAV(ナビゲーションシステム中国仕様)
	CTM(カブリオレトップモジュール)
	CVM(カブリオレソフトトップモジュール)
	$DAB(T \cup A \cup T)$
	DVDC(DVD チェンジャ)
	DWA(恣難防止装置)
	FWS(イモドライザ)
	FBI(7)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)(+)
	- 50,20 - 72,200 -

	FCON(後席コントローラ)
	FD(後席ディスプレイ)
	FKA(後席ヒータ・エアコン)
	FLA(ハイビームアシスタント)
	FRM(足元モジュール)
	FRM2(足元モジュール)
	FZD(ルーフ機能センタ)
	HKL(トランクリッドリフト)
	HUD(ヘッドアップディスプレイ)
	IBOC(デジタルチューナ US)
	IH(K)S(ヒータコントロール)
	IHKA(ヒータ・エアコン)
	IHKA[E60](ヒータ・エアコン)
	IHKA[F65](ヒータ・エアコン)
	IHKA[E90](ヒータ・エアコン)
	IHKA2(ヒータ・エアコン)
	$IHKA \cdot IHKB(F - 2 \cdot T T T)$
	$\frac{1}{1} \frac{1}{1} \frac{1}$
ボディ	
	JBE(ジャンクションホックスエレクトロークス)
	JBE2(シャンクションホックスエレクトロークス)
	JBII(ヘーンツクインダノエース日期単電話ロ本仕様)
	KGM(ホティヘーシックモシュール)
	KHI(ヘットノオンインダノエース)
	KNAV(ナビケーションン人ナム韓国仕様)
	LM2 AHL(アタフティフヘットフィト付フィトモシュール 2)
	LM2 AHL2(アダプティフヘッドライト 2 付ライトモジュール 2)
	LM2(ライトモジュール 2)
	LSZ・LCM(ライト SW センタ)
	M-ASK-BO(操作面)
	M-ASK-GW(ゲートウェイ)
	M-ASK-NAV(ナビゲーションシステム)
	MFL(マルチファンクションステアリングホイール)
	MPM(ミクロパワーモジュール)
	MRS(マルチレストレイントシステム)
	MRS・SRS(エアバッグ)
	NAV(ナビゲーションシステム)
	NVE(ナイトビジョンエレクトロニクス)
	NVK(ナイトビジョンカメラ)
	PDC(パークディスタンスコントロール)
	PDC[E60・E65](パークディスタンスコントロール)

	PDC[E90](パークディスタンスコントロール)
	PDC2(パークディスタンスコントロール)
	PM(パワーモジュール)
	RAD(ラジオ)
	RAD2-BO(操作面)
	RAD2-GW(ゲートウェイ)
	RFK(リアビューカメラ)
	RLS(レイン・ロービームソーラーセンサ)
	RLSS(レイン・ロービームソーラーセンサ)
	RLSS[E60](レイン・ロービームソーラーセンサ)
	RLSS[E90](レイン・ロービームソーラーセンサ)
	RSE(後席ディスプレイ)
	SASI(左 A ピラー中継サテライト)
	SASB(左Aピラー中継サテライト)
	SRSI(た B ピラーロ継サテライト)
	SBSL(生きビッー ^{中枢} アアアロ) SBSL [F60](左 B ピラー山継サテライト)
	SBSL[L00](左Bピラー中継サテライト)
	SBSE[LUS](左Bビラー中枢サイライト)
	SDSN(石 D C) 「千座) /) / 1 /)
	SBSR[L00](石 B ビ ノー 中継 サ ブ ノ 11)
	SDSR[LUJ](1 B C ノー中能ックノイト)
	SDARS(中枢リアノイトデューフ)
	SEC2(補助コントロールユーット2)
ボディ	SF2(早岡中天中継リナフ1F)
	SF2[E00](単岡中央中枢リナフ1ト)
	SF2[E03](単岡中矢中枢リナフ1下)
	SG-FD(コントロールユーット・仮席ナイスノレイ)
	SG-FD-GW(コンFロールエーッF・仮席ナイスノレイ(クーF・フェイ))
	SIM(セイノティインノオメーションモシュール)
	SINE(サイレンチルトセンサ)
	SMB(助手席シートモジュール)
	SMBF(助手席側シートモジュール)
	SMBF[E60](助手席側シートモジュール)
	SMBF[E65](助手席側シートモジュール)
	SMBFH(助手席側リアシートモジュール)
	SMF(運転席シートメモリ)
	SMFA(運転席側シートモジュール)
	SMFA[E60・E90](運転席側シートモジュール)
	SMFA[E65](運転席側シートモジュール)
	SMFAH(運転席側リアシートモジュール)
	SPMBT(助手席ミラーメモリ)
	SPMFT(運転席ミラーメモリ)
	SRS(エアバッグ)

	SSFA(運転席側シート中継サテライト)
	SSH(後席側シート中継サテライト)
	STVL(左フロントドア中継サテライト)
	STVR(右フロントドア中継サテライト)
	SVS(言語処理システム)
	SZL(ステアリングコラムスイッチセンタ)
	SZM(センターコンソールスイッチングセンタ)
	TCU(テレマティックコントロールユニット)
	TEL(自動車電話)
	TLC(レーンデパーチャーウォーニング)
	TMBF(前助手席側ドアモジュール)
	TMBFH(後助手席側ドアモジュール)
ホ゛テ゛ィ	TMBFT(助手席側ドアモジュール)
	TMFA(運転席側ドアモジュール)
	TMFAH(後運転席側ドアモジュール)
	TMFAT(運転席側ドアモジュール)
	ULF(ハンズフリーエレクトロニクス)
	ULF-SBX(インタフェースボックス)
	ULF-SBX-H(インタフェースボックスハイ)
	VID(ビデオモジュール)
	VM(ビデオモジュール)
	WIM(ワイパーモジュール)
	VSW(ビデオスイッチ)
	ZGM(セントラルゲートウェイモジュール)
	ZKE(セントラルボディ)
支援機能	CBS リセット
ハンニーナン フ	サービスインターバルリセット
ァノナナノス	テクニカルインフォメーション

対応機能

- ■自己診断
- ■データ表示
- ■アクティブテスト
- ■サービスリセット
- ■CBSリセット
- ■作業サポート
- ■識別情報表示

※注意と補足※

- ・ 車両により対応するシステムは異なります。
 - 又、システムにより対応する機能は異なります。



対応車種一覧

亩璠夕	対応年式		王式
半性口	開先コート	西暦	和暦
1シリーズ	E81 · E82 · E87 · E88	2004~2008	H16~H20
	E30	1984~1991	S59~H03
2	E36	1992~1999	H04~H11
3 2 9 - X	E46	1999~2005	H11~H17
	E90·E91·E92·E93	2006~2008	H18~H20
	E28	1981~1987	S56~S62
ちょい ニ ブ	E34	1988~1995	S63∼H07
シシリース	E39	1995~2003	H07~H15
	E60·E61	2004~2008	H16~H20
6 S. 11 - 7	E24	1976~1989	S51~H01
0 2 9 - X	E63·E64	2003~2007	H15~H19
	E32	1986~1994	S61~H06
7 シリーズ	E38	1994~2001	H06~H13
	E65·E66	2002~2008	H14~H20
8 シリーズ	E31	1989~1997	H01~H09
	E83	2004~2008	H16~H20
Xシリーズ	E53	2000~2006	H12~H18
	E70	2007~2008	H19~H20
	E30	1989~1991	H01~H03
7 ミュロ ブ	E36	1996~2002	H08~H14
	E85-E86	2003~2008	H15~H20
	E52	2000~2003	H12~H15

※注意と補足※

・ 対応表のあくまで目安であり、対応表内の車両でも対応していない場合があります。

G-scn 診断コネクタ取り付け位置

ご使用になる前に

診断コネクタ(20ピン)

診断コネクタ(20ピン)はエンジンルーム内になります。



診断コネクタ(OBD16ピン)

診断コネクタ(OBD16ピン)はインストルメントパネル下部になります。





車両と接続します	P15
電源のON/OFF	P18
車種、システムを選択します	P20



車両と接続します

1) G-scanのDLCコネクタ部にDLCメインケーブルを接続し、3箇所のネジをしっかり と締め付けてください。



<図:DLCメインケーブルの接続>



2) G-scan本体に接続したDLCメインケーブルのもう一端を車両の診断コネクタに 接続します。



3) 車両の診断コネクタに診断コネクタ(20ピン)が装備されている場合は、付属の BMW 20PをG-scan本体に接続したDLCメインケーブルのもう一端に接続して、 車両の診断コネクタと接続してください。



<図:BMW 20Pとの接続>

※注意と補足※

・ BMW 20Pはオプション別売です。





電源のON/OFF

1) 車両のIG SWをON、またはエンジンを始動します。



<図:IG SW ONまたはエンジン始動>

2) G-scan本体の電源ON/OFFボタンを約0.5秒長押ししてください。DLC LED、 OPTION LEDがオレンジ色から緑色へと変わり、G-scanの電源がONします。



<図:電源ON>

3) G-scanが通常通り起動すると以下の画面が表示されます。



〈図:G-scanメイン画面〉

4) 電源をOFFする場合は、上記のG-scanメイン画面を表示した状態で、電源ON/ OFFボタンを約2.5秒長押ししてください。G-scanの電源がOFFします。



〈図:電源OFF〉



1) G-scanメイン画面において『車両診断』を選択して、 ボタンを押してくださ

い。

G-scan		(
	< ■ 車両診断	

〈図:車両診断を選択〉

- 2)メーカ選択画面が表示されます。BMWを選択して、 ボタンをタッチ、
 - 又はボタンを押してください。



〈図:メーカ選択画面〉

3) 車種・システム選択画面が表示されます。

▶車種・システム選択	
■ 1 シリーズ	車種・システム
□ 3 シリーズ	1 沙~ㅈ
□ = 5 シリ = ズ	
□ == 6 シリーズ	
車・7 シリーズ	
車8 シリーズ	
in X >y−X	
直 ヱ シリーズ	

- 〈図:車種・システム選択画面〉
- 4)診断する車種を選択して (*****) ボタンを押してください。

車種の下に年式と開発コード(E46など)が表示されます。



〈図:車種を選択〉

5) 車両の年式[開発コード]、エンジン種別、エンジン型式を選択してください。



〈図:年式[モデル]を選択〉



〈図:エンジン種別を選択〉



〈図:エンジン型式を選択〉

6) エンジン型式の選択が完了したら、システム、システムの詳細を選択し、
 実行 ボタンをタッチ、又は 「」 ボタンを押してください。
 診断メニューが表示されます。



〈図:システムを選択〉



〈図:システムの詳細を選択〉

※補足※

7) 車種・システムの選択が正しく行われると診断メニューが表示されます。

▲ 診断メ	≟⊐ > DME	+ 0
•	😑 自己診断	•
•	● 識別情報表示	•
•		
•		

〈図:診断メニュー画面〉

※注意と補足※

- ・ 上記の診断メニューは 3シリーズ → 3シリーズ 2006-2008[E90・E91・E92・E93] →
 ガソリンエンジン → 2.0 N46 → エンジン → DME(エンジン) を選択した例です。
- ・ 診断メニューに表示される診断機能は車種、システムによって異なります。
- 車種、システムの選択は正確に行ってください。正確に車種・システム選択が行われない
 と上記故障コード違いや、データ違い、通信異常の原因になります。

※システムサーチについて

システムサーチとは通信可能なシステムを検索する機能です。
 システムサーチを実行すると、画面に通信可能なシステム一覧を表示します。
 システム一覧から、システムサーチを選択後 実行 ボタンをタッチ、又は 「」
 ボタンを押すと選択したシステムと通信が開始され、7)の診断メニューが表示されます。

再サーチ ボタンをタッチ、又は **F6** ボタンを押すと再度システムサーチを行いま

す。

▶車種・システム選択		∆ + ∆
Ė- 2.0 N46	~	車種・システム
 → ステムサーチ ① 支援機能 ① エンシッン ① オートマチックトランスアクスル ① シャーシ ① ホテディ ① インフォメーション・コミュニケーション ① エアコン ○ アレニンノサッ 		3 シリーズ 3 シリーズ 2006-2008[E90・E91・E92・E ガソリン エンジン 2.0 N46 システムサーチ
実行 コネクタ位置		前回車種

〈図:システムサーチ選択〉

システムサーチ > 3 シリーズ > 3 シリーズ 2006-2008[E90・E91・E92・E93]	e de la composition de la comp	D
9275A		
CBS リセット		
▶ システムサーチ		
通信中です。しずらくお待ち下さい(2/64)		
実行中止	再サーチ	

〈図:システムサーチ実行中〉

※注意と補足※

・一部の車両ではシステムサーチ機能が対応していない場合があります。



自己診断機能	P27
データ表示機能	P29
保存データ表示機能	P46
アクティブテスト機能	P54
リセット機能	P58
サービスリセット機能	P59
CBSリセット機能	P68
作業サポート機能	P72
識別情報表示機能	P75



1)診断メニューにおいて『自己診断』を選択して 「エーマー」ボタンを押してください。

▲診断火工	'ı ← > 2.0 M52 MS 42	+ O
•	● 自己診断	*
	● データ表示	Þ
	📟 保存 データ表示	•
*	📟 アクティブテスト	
•	● 識別情報表示	•

〈図:診断メニューにて自己診断を選択〉

2) 自己診断画面が表示され、記憶された故障コードが表示されます。

→ 2.0 M	52 MS 42 > 自己診断	🗕 🕂 🖸
123	Activation MAP Cooling	
024	Activation, Fuel Injector, Cylinder 4	
001	Activation, Ignition Cylinder 2	
128	DME-EWS Interface	
080	ASC Signal Active Too Long	
217	Signal CAN EGS	
	→ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	
	モート 消去 フリースフレーム	説明

〈図:自己診断画面〉

- 故障コード : BMW独自の故障コードNo.、又はSAEコード(例:P0135)が表示されます。
 故障系統名が表示されます。
 故障内容の詳細に関しては、BMWのサービスマニュアルをご参照さい。
 消去
 自己診断記憶を消去します。【詳細は28を参照】
- 3) <u>
 消去</u>
 ボタンをタッチ、又は<u>
 「3</u>
 ボタンを押すと故障コードを消去します。 以下の画面が表示されますので、<u>

 い</u>
 ボタンをタッチして故障コードを消 去してください。

2.0 M ³	52 MS 42 >	自己診断	A → A
123	Activation	MAP Cooling	
024	Activation	1 June 28	
001	Activation	× 390-7	
128	DME-EWS	故障コートを消去します。 📃 📃	
080	ASC Signa		
217	Signal CAI	注意	
		フリーズフレームデータがある場合、	
		1 故障コードを消去すると	
		ノリースフレームナーダも 一日時に決まされます	
		「」 キャンセル 「	
	Ŧ	ド	説明

〈図:故障コードの消去〉

▶ 2.0 M52 MS 42 >	自己診断	+ D
	▶ メッセージ*	
	消去しました。	
	[
F	ニード 【 消去 】 フリーズフレーム 】	説明

〈図:故障コードの消去完了〉



1)診断メニューにおいて『データ表示』を選択して 「モバビネー」 ボタンを押してください。

▲診断メ	_ı — > 2.0 M52 MS 42	+ 0
•	● 自己診断	•
	👄 データ表示	1 K
	📟 保存 データ表示	Þ
	📟 アクティブテスト	×
•	● 識別情報表示	•

〈図:診断メニューにてデータ表示を選択〉

2) データ表示画面が表示され、リアルタイムなデータが数値で表示されます。

<u> </u>										
▶ 2.0 M32 MS 42 > データ表示(修項目)										
Engine Speed	0	rpm	O2 Sens	sor Heater	0.0	%				
Close Loop Control 1	OFF	-	O2 Sens	sor Heater	0.0	%				
Close Loop Control 2	OFF	-	O2 Sens	sor Heater	0.0	%				
CAT Heating	OFF	-	O2 Sens	sor Heater	0.0	%				
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	O2 Sens	sor Adaptat	1.0	-				
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	O2 Sens	sor Adaptat	1.0	-				
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	Mixture	Adaptation	-0.1	mS				
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	Mixture	Adaptation	-0.1	mS				
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture	Adaptation	-3.5	%				
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture	Adaptation	-3.4	%				
O2 Sensor Heater	0.0	V	Vehicle	Speed	0	Km/h				
O2 Sensor Heater	O2 Sensor Heater 0.0 V Battery Voltage 12.0 V									
_ << _]	1/8			2/8		>>				
機能 1画面詳細 記錄 選択項目										

〈図:データ表示画面〉



※注意と補足※

・ 表示される項目名は車種、システムによって異なります。

3) 1画面詳細 ボタンをタッチ、又は F2 ボタンを押すと2画面で表示されていた データを1画面に表示することができます。

<u>項目名</u>	<u>現在值</u>		単位		<u>最大</u>	<u>最大値</u>	
							\值
▶ 2.0 M52 ⁺ S 42 > データ表示(全式	頁目) 🌂	_			+ 🖌	Ö
項目名		現在値	単位		最小値	最大値	
Engine Speed		0	rpm	Ι	0	0	~
Close Loop Control 1		OFF	-		-	-	
Close Loop Control 2		OFF	-		-	-	
CAT Heating		OFF	-		-	-	
O2 Sensor-B1S1		0.4	V		0.4	0.4	
O2 Sensor-B1S2		0.4	V		0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S1		0.4	V		0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S2		0.4	V		0.4	0.4	
O2 Sensor Heater-B1S1		0.0	V		0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B1S2		0.0	V		0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B2S1		0.0	V		0.0	0.0	
02 Sensor Heater-B2S2		0.0	V		0.0	0.0	4
│ 機能 ┃2画面表示 ┃		グ	57		記録	┃ 選択項目	

〈図:データ表示画面 1画面表示〉

- 項目名: 項目名が表示されます。
- 現在值:現在値が表示されます。
 - 単位:単位が表示されます。
- 最大値/最小值: 最大値と最小値が表示されます。



※注意と補足※

・ 『圧力』、『速度』、『温度』、『空気量』に含まれる項目の場合、単位の部分をタッチすると以 下の画面が表示され、単位を変更することができます。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)						
項目名	現在値	単位	最小値	最大値		
Mixture Adaptation Long Term	-0.1	mS	-0.1	-0.1	~	
Mixture Adaptation Short Ter	-3.5	%	-3.5	-3.5		
Mixture Adaptation Short Ter	-3.4	%	-3.4	-3.4		
Vehicle Speed	0	Km/h	0	0		
Battery Voltage	12.0	V	12.0	12.0	-	
Engine Speed	0	rpm	0	0		
Coolant Temperature Sensor	-34.0	°C	-34.0	-34.0		
Water Outlet Temperature	-34.0	°C	-34.0	-34.0		
Engine Oil Temperature	-34.0	°C	-34.0	-34.0		
Injection Time	0.0	mS	0.0	0.0		
Air Mass Flow Sensor	0.0	Kg/h	0.0	0.0		
Intake Air Temperature Sensor	-38.0	°C	-38.0	-38.0	*	
機能 2画面表示	グ	57 🚶	記録	選択項目		

〈図:単位をタッチ〉

> 2.0	▶単位				• •
Mixtu Mixtu Vehic Batte Engin Coola Wate	/圧力 inHg psi mbar bar kPa	温度——— ● °F ● ℃	速度 MPH o km/h	空気量 Olb/h Olb/m Ogm/s	1 < 5 4 0 0 0 0
Engin Inject Air Ma Intaki	O MPa O mmHg	OK	キャンセル]	

〈図:単位変更画面〉

機能 ボタンの詳細

① 【機能】 ボタンをタッチ、又は 「」 ボタンを押すと以下の画面が表示さ

れます。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)						
Engine Speed	0	rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%	
Close Loop Control 1	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%	
Close Loop Control 2	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%	
CAT Heating	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%	
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	O2 Sensor Adaptat	1.0	-	
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	O2 Sensor Adaptat	1.0	-	
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	Mixture Adaptation	-0.1	mS	
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	Mixture Adaptation	-0.1	mS	
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture Adaptation	-3.5	%	
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture Adaptation	-3.4	%	
O2 Sensor Heater	0.0	V	Vehicle Speed	0	Km/h	
O2 Senser Heater	0.0	V	Battery Voltage	12.0	V	
最大最小値りセット	/8		2/8		>>	
│ 機能 │1画面	iii 和 li	記録	と 🛛 選折	項目		

〈図:2画面表示状態で機能ボタンをタッチ〉

→ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)					Ô
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
Engine Speed	0	rpm	0	0	~
Close Loop Control 1	OFF	-	-	-	F
Close Loop Control 2	OFF	-	-	-	-
CAT Heating	OFF	-	-	-	
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor Heater-B1S1	0.0	V	0.0	0.0	
	0.0	V	0.0	0.0	
現八眼小道無し 1	0.0	V	0.0	0.0	_
最大最小値 リセット 2	0.0	V	0.0	0.0	*
機能 2画面表示	ガ	57 🚺	記録	選択項目	

〈図:1画面表示状態で機能ボタンをタッチ〉

最大最小値無し: 最大最小値無し!は1画面表示状態のみ表示されます。

最大最小値リセット: 最大値、最小値をリセットします。

グラフ ボタンの詳細

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)					Ō
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
Engine Speed	0	rpm	0	0	~
Close Loop Control 1	OFF	-	-	-	H
Close Loop Control 2	OFF	-	-	-	-
CAT Heating	OFF	-	-	-	
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor Heater-B1S1	0.0	V	0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B1S2	0.0	V	0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B2S1	0.0	V	0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B2S2	0.0	V	0.0	0.0	*
│ 機能 │2画面表示 │	グ	57	記録	選択項目	

〈図:1画面表示状態〉



〈図:グラフ表示画面〉

- 項目名:項目名が表示されます。
- 現在值: 現在値が表示されます。
- Max/Min : 最大値/最小値が表示されます。

MinMaxリセット

最大値、最小値をリセットします。

★ ヴラフリセット グラフの数値軸の幅を最大値/最小値に合わせて補正します。【詳細はP35を参照】

- 戻る 数値表示に戻ります。
- 選択項目 表示する項目を選択します。【詳細はP43を参照】

② グラフ表示画面で画面下部の ★ ウラフリセット ボタンをタッチ、又は F2 ボタンを 押すと、グラフの縦軸である数値軸の上下値の幅が、グラフリセットを実行し た時点の最大値/最小値に合わせた上下値の幅に補正されます。



〈図:グラフリセット前〉



〈図:グラフリセット後〉
※注意と補足※

- ・ グラフリセットは、画面に表示している項目にのみ実行されます。
- 項目名の左に☆印が付いている項目のみグラフリセットに対応しています。
 その他の項目は、グラフリセットを実行しても上下値の補正は行われません。

記録がアンの詳細

① 記録 ボタンをタッチ、又は 「」 ボタンを押すと以下の画面が表示され

ます。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)					+ 0
Engine Speed	0	rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%
Close Loop Control 1	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%
Close Loop Control 2	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%
CAT Heating	OFF	-	O2 Sensor Heater	0.0	%
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	O2 Sensor Adaptat	. 1.0	-
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	O2 Sensor Adaptat	. 1.0	-
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	Mixture Adaptation	0.1	mS
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	Mixture Adaptation	0.1	mS
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture Adaptation	3.5	%
O2 Sensor Heater	0.0	V	Mixture Adaptation	3.4	%
O2 Sensor Heater	0.0	V	Vehicle Spee	=====	Km/h
O2 Sensor Heater	0.0	V	Battery Volta	記称 12.0	V
1	L/8		連続	記録	>>
機能 📗 1画面	iii羊細		56	禄 選	R項目

〈図:2画面表示状態で記録ボタンをタッチ〉

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全	項目)			+	Ô.
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
Engine Speed	0	rpm	0	0	~
Close Loop Control 1	OFF	-	-	-	
Close Loop Control 2	OFF	-	-	-	-
CAT Heating	OFF	-	-	-	
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B1S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S1	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor-B2S2	0.4	V	0.4	0.4	
O2 Sensor Heater-B1S1	0.0	V	0.0	0.0	
O2 Sensor Heater-B1S2	0.0	V	E9/7=, H4	0.0	
O2 Sensor Heater-B2S1	0.0	V	甲一記标	0.0	
O2 Sensor Heater-B2S2	0.0	V	連続記録	0.0	*
─────────────────────────────────────	グ	57	記錄		

〈図:1画面表示状態で記録ボタンをタッチ〉

- 単一記録: 1サンプル分のデータを記録します。【詳細はP38を参照】
- **連続記録**: 連続したサンプルのデータを記録します。【詳細はP41を参照】 最大記録時間は60分です。

② 『単一記録』を選択すると、データの記録が開始されます。
 『単一記録』では1サンプル分のデータを記録します。

→ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 単一記録							
Engine Speed	0 rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%			
Close Loop Control 1		CO Concert Hoster	0.0	%			
Close Loop Control 2	▶記録中		0.0	%			
CAT Heating			0.0	%			
O2 Sensor-B1S1	記録時間	: 00 : 02	1.0	-			
O2 Sensor-B1S2			1.0	-			
O2 Sensor-B2S1			-0.1	mS			
O2 Sensor-B2S2	記録サンプル	0	-0.1	mS			
O2 Sensor Heater			-3.5	%			
O2 Sensor Heater			-3.4	%			
O2 Sensor Heater			0	Km/h			
O2 Sensor Heater	0.0 V	Battery Voltage	12.0	V			
<<	1/8	2/8		>>			
記録終了	リカ						

(図:単一記録で記録中)

③ 記録が終了すると以下の画面が表示されます。 Yes を選択してファイ ルを保存してください. № を選択した場合、記録したデータは失われ 閲覧することはできません。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 単一記録							
Engine Speed	0 rpm	٦	O2 Sensor He	ater	0.0	%	
Close Loop Control 1			02.0		J 0.0	%	
Close Loop Control 2	▶ 甲一記禄				0.0	%	
CAT Heating	記録したファイルを係	存し	ますか?		0.0	%	
O2 Sensor-B1S1					1.0	-	
O2 Sensor-B1S2					1.0	-	
O2 Sensor-B2S1					-0.1	mS	
O2 Sensor-B2S2					-0.1	mS	
O2 Sensor Heater					-3.5	%	
O2 Sensor Heater					-3.4	%	
O2 Sensor Heater	(No		0	Km/h	
O2 Sensor Heater	[:	<u> </u>			12.0	V	
<< :	1/8			2/8		>>	
記録終了しり	<u>א</u> י (

[〈]図:記録完了後ファイルの保存確認〉

④ 保存ファイル名の確認画面が表示されます。

よろしければ、 CK をタッチして記録データを保存してください。 ファイル名を変更する場合は、ファイル名が表示されている部分をタッチして ください。入力パネルが表示されます。入力パネルを操作してファイル名を変 更してください。

ファイル名を変更する場合は タッチしてください

→ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 単一記録						
Engine Speed	0 rpm	O2 Sensor Hea	iter	0.0	%	
Close Loop Control 1			***	0.0	%	
Close Loop Control 2	▶ 記録ナータの1未仔			0.0	%	
CAT Heating	保存場所:G-scanRe	cord¥BMW¥5 シリ	-x'-	0.0	%	
O2 Sensor-B1S1	E39			1.0	-	
O2 Sensor-B1S2				1.0	-	
O2 Sensor-B2S1	保存名:			-0.1	mS	
O2 Sensor-B2S2	5 Wーズ ¹ E39 2.0 M5	52 MS 42, DATA		-0.1	mS	
O2 Sensor Heater				-3.5	%	
O2 Sensor Heater	J J			-3.4	%	
O2 Sensor Heater		жЯ		0	Km/h	
O2 Sensor Heater		AD		12.0	V	
<< :	1/8		2/8		>>	
記録終了しい	א ^י (

〈図:保存ファイル名の確認〉

			<u>ک</u>	<u>カパネル</u>
▶ 2.0 M52 MS 42 > 5	データ表示(全項目) > .	単一記録	+ 0	1
Engine Speed Close Loop Control 1		02 Sensor Heater	0.0 % 0.0 %	
Close Loop Control 2 CAT Heating	▶記録テータの1乗1字 保存場所:G-scanRe	ecord¥BMW¥5 沙/~ㅈ²-	0.0 % 0.0 %	
O2 Sensor-B1S1 O2 Sensor-B1S2 O2 Sensor-B2S1	E39 保存名:	入力パネル	1.0	1
O2 Sensor-B2S2 O2 Sensor Heater	5 シリーズE39_2.0 M	Esc 1 2 3 4 5 6 Table Werth	7 8 9 0 - = 4	
O2 Sensor Heater O2 Sensor Heater		CAP a s d f g Shift z x c v b	h j k i ; · · ·	
C2 Sensor HeaterL << : 記錄終了 !!!	1/8		<u>→ Ì↓</u> Ì↑Į́←]→	

〈図:保存ファイル名の変更〉

⑤ ファイルの保存が完了すると、記録したデータが表示されます。詳細に関してはP46をご参照ください。



〈図:保存データ表示画面〉

『連続記録』を選択すると、データの記録が開始されます。
 『連続記録』では、連続したサンプルのデータを記録します。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 連続記録					
Engine Speed	0 rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%	
Close Loop Control 1		OD Courses Userbox	0.0	%	
Close Loop Control 2	▶ 記録中		0.0	%	
CAT Heating			0.0	%	
O2 Sensor-B1S1	記錄時間	: 00 : 06	1.0	-	
O2 Sensor-B1S2			1.0	-	
O2 Sensor-B2S1			-0.1	mS	
O2 Sensor-B2S2	記録サンプル	1	-0.1	mS	
O2 Sensor Heater			-3.5	%	
O2 Sensor Heater			-3.4	%	
O2 Sensor Heater			0	Km/h	
O2 Sensor Heater	0.0 V	Battery Voltage	12.0	V	
<<	1/8	2/8		>>	
記録終了「ト	<u>ل</u>				

<図:連続記録で記録中>

 ・リガ機能を使用します。【詳細は41を参照】

 記録を終了します。【詳細はP42を参照】

⑦ 記録中に WW ボタンをタッチ、又は デュ ボタンを押すとトリガ機能を 使用することができます。トリガ機能を使用するとトリガ前(-1.-2.-3サンプル)、トリガ後(1.2.3サンプル.....)のデータを記録することができます。

→ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 連続記録							
Engine Speed	0 rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%			
Close Loop Control 1		OD Comerce United	0.0	%			
Close Loop Control 2	▶記録中		0.0	%			
CAT Heating			0.0	%			
O2 Sensor-B1S1	記錄時間	: 01 : 52	1.0	-			
O2 Sensor-B1S2		.01.02	1.0	-			
O2 Sensor-B2S1			-0.1	mS			
O2 Sensor-B2S2	記録サンプル	30	-0.1	mS			
O2 Sensor Heater			-3.5	%			
O2 Sensor Heater			-3.4	%			
O2 Sensor Heater			O	Km/h			
02 Sensor Heater	0.0 V	Battery Voltage	12.0	V			
<<	1/8	2/	8	>>			
記録終了	א ^י						

〈図:トリガボタンを選択〉

⑧ 記録を終了する場合は、 記録終了 ボタンをタッチ又は 「」 ボタンを押してください。尚、トリガ機能を使用しない場合、記録開始から記録終了まで(0サンプル~.....)のデータを記録します。 記録終了後、記録したファイルを保存してください。ファイルの保存に関して

はP46エラー! ブックマークが定義されていません。をご参照ください。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目) > 連続記録						
Engine Speed	0 rpm	O2 Sensor Heater	0.0	%		
Close Loop Control 1		CO Course Haster	0.0	%		
Close Loop Control 2	▶記録中		0.0	%		
CAT Heating			0.0	%		
O2 Sensor-B1S1	記録時間	: 03 : 41	1.0	-		
O2 Sensor-B1S2		100111	1.0	-		
O2 Sensor-B2S1			-0.1	mS		
O2 Sensor-B2S2	記録サンプル	60	-0.1	mS		
O2 Sensor Heater			-3.5	%		
O2 Sensor Heater			-3.4	%		
O2 Sensor Heater	-		0	Km/h		
O2 Sensor Heater	0.0 V	Battery Voltage	12.0	V		
<<	1/8	2/8		>>		
[記録終了] ト	/ກໍ					

〈図:記録終了〉

⑨ ファイルの保存が完了すると記録したデータが表示されます。詳細に関してはP46をご参照ください。

▶ 保存デー	-タ表示 > 5 シリーズ-	E39_2.0 M52 MS 4	42_DATA_0001	+	O
サンプル	Engine Speed (rpm)	Close Loop Contr ol 1	Close Loop Contr ol 2	CAT Heating	^
-5	0	OFF	OFF	OFF	
-4	0	OFF	OFF	OFF	
-3	0	OFF	OFF	OFF	
-2	0	OFF	OFF	OFF	
-1	0	OFF	OFF	OFF	
0	0	OFF	OFF	OFF	
1	0	OFF	OFF	OFF	
2	0	OFF	OFF	OFF	
3	0	OFF	OFF	OFF	
4	0	OFF	OFF	OFF	
•				•	~
肘が移動	勧		グラ	ランデータ情報	

〈図:保存データ表示画面〉

選択項目ボタンの詳細

① 選択項目 ボタンをタッチ、又は <u>F</u> ボタンを押すと以下の画面が表示され ます。



〈図:表示項目の選択〉

- 選択項目一覧: 項目名が表示されます。
 - 項目一覧:項目一覧が表示されます。

選択終了 選択を終了します。

② 項目一覧から、表示する項目を選択します。選択する項目にカーソルを合わせ モレディー・ボタンを押して表示する項目を選択してください、・()・ ボタンを 押すと次のページを表示します。尚、選択できる項目は最大で12項目です。



〈図:表示項目の選択〉

③ 項目の選択を終了する場合は、 選択終了 ボタンをタッチ、又は **F**6 ボタン を押してください。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(全項目)	+ O
選択項目		Water Outlet Temperature
Enaine Speed		Engine Oil Temperature
CAT Heating		Injection Time
O2 Sensor-B1S1		Air Mass Flow Sensor
O2 Sensor Heater-B1S1		Intake Air Temperature Sensor
O2 Sensor Heater-B1S2		Knock Sensor 1
Mixture Adaptation Long Term-B1		Knock Sensor 2
Vehicle Speed		Idle Speed Contorl
Battery Voltage		ISC Duty Cycle
Injection Time		Throttle Position
Air Mass Flow Sensor		Overrun
KNOCK Sensor 1 Idla Sacad Castari		Overrun Cutoff
Tale speed conton	3/8	Dirve Position
【 機能 】 1画面詳細 】		【 記錄 【 選択終了 】

〈図:選択の終了〉

 ④ データ表示画面に選択した項目が表示されます。
 全項目の表示に戻す場合は、 全項目 ボタンをタッチ、又は F2 ボタンを 押してください。

▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示(選択項目) 🗧 🗧 🗲						
項目名	現在値	単位	最小値	最大値		
Engine Speed	0	rpm	0	0		
CAT Heating	OFF	-	-	-		
O2 Sensor-B1S1	0.4	V	0.4	0.4		
O2 Sensor Heater-B1S1	0.0	V	0.0	0.0		
O2 Sensor Heater-B1S2	0.0	%	0.0	0.0		
Mixture Adaptation Long Term	-0.1	mS	-0.1	-0.1		
Vehicle Speed	0	Km/h	0	0		
Battery Voltage	12.0	V	12.0	12.0		
Injection Time	0.0	mS	0.0	0.0		
Air Mass Flow Sensor	0.0	Kg/h	0.0	0.0		
Knock Sensor 1	0.1	V	0.1	0.1		
Idle Speed Contorl	0.0	%	0.0	0.0		
機能 全項目	グ	57 🚶	記録	選択項目		

〈図:選択項目の表示〉



●11診断メ	±±− > 2.0 M52 MS 42	+ O
•	● 自己診断	•
	📟 データ表示	Þ
	😑 保存 データ表示	*
	📟 アクティブテスト	•
•	● 識別情報表示	•

〈図:診断メニューにて保存データ表示を選択〉

 2)フォルダの選択画面が表示されるので、『BMW』フォルダを選択して _____ ボタンをタッチしてください。

▶ 表示するデータを選択して下さい	
ファイル名:G-scanRecord	
名前	ファイルサイス
IBENZ IBMW	
J	
OK te	<u>/セル</u>

〈図:メーカフォルダの選択〉

3) 車種名が記載されたフォルダの一覧が表示されます。 フォルダを選択して OK ボタンをタッチしてください。更に、保存ファイル名 の一覧が表示されます。表示するファイル名を選択して OK ボタンをタッ チしてください。

▶ 表示するデータを選択して下さい	
¥Storage Card¥G-scanRecord¥BMW	
名前	ファイルサイズ
<u>5 沙ーズ-E39</u>	
, 	*> 2

〈図:車種名フォルダの選択〉

▶ 表示するデータを選択して下さい	
¥Storage Card¥G-scanRecord¥BMW¥5 シリース [*] -E39	
名前	ファイルサイス
 5 에는 7일트30 2.0 M52 MS 42 DATA 0000 GSR	140KB
5 ジノーズ-E39 2.0 M32 M3 42 DATA 0000.03R	320KB
OK +te	ソセル

〈図:保存ファイル一覧〉

4) データ表示で保存したデータが表示されます

保存者。	サンプル	E39 2 0 M52 MS 4		記録項目名 8	0
サンプル	Engine Speed (rpm)	Close Loop Contr ol 1	Close Loop Contr ol 2	CAT Heating	~
-5 -4	U 0	OFF	OFF	OFF	
-3	Ō	OFF	OFF	OFF	
-2	0	OFF	OFF	OFF	
-1	0	OFF	OFF	OFF	
1	Ū	OFF	OFF	OFF	
2	0	OFF	OFF	OFF	
3	0	OFF	OFF	OFF	
■ ■ ■ ■ ■ ■	<u></u> 動		UFF ())		✓ ▲ 1 記録値

〈図:保存データ表示画面〉

- サンプル:記録数が表示されます。
- **記録項目名**: 項目名が表示されます。 項目名の部分をタッチすると、横にスクロールした際その項目が固定されます。
 - 記録値: 値が表示されます。
 - りか 移動 Oサンプル位置に移動します。【詳細はP49エラー! ブックマークが定義されていませ ん。を参照】

 - データ情報 保存したデータの情報を表示します。【詳細はP53を参照】

りが 移動 ボタンの詳細

① Nが移動 ボタンをタッチ、又は FI ボタンを押すと0サンプルの位置に 移動します。

▶ 保存デ	-タ表示 > 5 シリーズ-E39_2.0 M52 MS 42_DATA_0001.GSR				
サンプル	Engine Speed (rpm)	Close Loop Contr ol 1	Close Loop Contr ol 2	CAT Heating	~
-30	0	OFF	OFF	OFF	
-29	0	OFF	OFF	OFF	
-28	0	OFF	OFF	OFF	
-27	0	OFF	OFF	OFF	
-26	0	OFF	OFF	OFF	
-25	0	OFF	OFF	OFF	
-24	0	OFF	OFF	OFF	
-23	0	OFF	OFF	OFF	
-22	0	OFF	OFF	OFF	
-21	0	OFF	OFF	OFF	
•				•	×.
りが移	動		グラ	ラン 🚺 データ情報	i.

〈図:トリガ移動ボタンを選択〉

▶ 保存デー	▶ 保存データ表示 > 5 シリーズ-E39_2.0 M52 MS 42_DATA_0001.GSR 🛛 🖌 🗖					
サンブル	Engine Speed (rpm)	Close Loop Contr ol 1	Close Loop Contr ol 2	CAT Heating	^	
-5	0	OFF	OFF	OFF		
-4	0	OFF	OFF	OFF		
-3	0	OFF	OFF	OFF		
-2	0	OFF	OFF	OFF		
-1	0	OFF	OFF	OFF		
0	0	OFF	OFF	OFF	-	
1	0	OFF	OFF	OFF		
2	0	OFF	OFF	OFF		
3	0	OFF	OFF	OFF		
4	0	OFF	OFF	OFF		
•				•	×	
肘が移	動		グラ	ワー 📗 データ情報		

〈図:0サンプル位置に移動〉

① ______ ボタンをタッチ、又は ____ ボタンを押すと数値で表示されてい たデータがグラフで表示されます。

录値
<u> </u>
小値

〈図:記録データのグラフ表示〉

- 項目名: 項目名が表示されます。
- 記録値: カーソルA上の値が表示されます。
- 最大値/最小値: 最大値、最小値が表示されます。



② 「フラフ機能」ボタンをタッチ、又は「「」ボタンを押すと以下の画面が表示され

ます。

→ 保存データ表示 > 5 シリーズ-E39_2.0 M52 MS 42_DATA_00	D1.GSR 🗧 🗲 🖸
8000 Engine Speed	Max: 0
	Orpm
A0	Min: 0
ON Close Loop Control 1	Max: OFF
	OFF
OFF	Min : CEE
ON Close Loop Control 2	Max 表示項目
	カーソル A 移動
OFF	Min: C 由-YUL B 移動
ON CAT Heating	Max 1110 1990
	トリカ、移動
OFF	Min: <mark>c</mark> MinMaxリセット
	・ Curst データ情報
	リスト表示 / グラフ機能

〈図:グラフ機能の詳細〉

- 表示項目: 表示する項目を選択します。【詳細は51を参照】
- **カーソルA移動** : コントロールをカーソルAに移動します。【詳細はP52を参照】
- カーソルB移動: コントロールをカーソルBに移動します。【詳細はP52を参照】
 - トリガ移動: カーソルAをトリガ位置(Oサンプルの位置)に移動します。
 - MinMaxリセット: 最大値、最小値をリセットします。
 - データ情報: 保存したデータ情報を表示します。【詳細はP53を参照】



〈図:表示項目の選択〉



[〈]図:カーソルAの移動〉



<図:カーソルBを移動選択>

データ情報」ボタンの詳細

▶ 保存デー	「タ表示	E > 5 WI-7*E20 2.0 M52 M9 42 DATA 0001.698	•	
サンプル	Eng	▶ データ情報	Heating	^
-5			OFF	
-4		ファイル2日)。 5 いしったE20 2 0 M52 MS	OFF	
-3		42 DATA 0001 GSR	OFF	
-2		7ァイルサイズ : 320KBvtes	OFF	
-1			OFF	
0		[自動車情報]	OFF	
1		メーカー : BMW	OFF	
2		1 : 5 シリーズ-E39	OFF	
3		2 : ガンリン エンジン 🤍	OFF	
4			OFF	_
•			•	_
同が移	動	977	データ情報	

〈図:データ情報画面〉

G-scan

診断機能

アクティブテスト機能

・ ・ アクティブテストはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容 を十分に理解した上で行ってください。 ・ 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。 アクティブテストは車両が正常な状態(ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時)で実行 してください。 アクティブテストを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。 車両をこの状態にできない場合はアクティブテストを実行しないでください。

- 1. 車両停止状態。(パーキングブレーキをかけて、輪留めをする)
- 2. ブレーキペダルを踏込む。
- 3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。
- 1)診断メニューにおいて『アクティブテスト』を選択して [**** ポタンを押してくださ
 - い。

▲診断火	בי− > 2.0 M52 MS 42	+ 0
•	● 自己診断	•
	● データ表示	•
	● 保存 データ表示	•
	👄 アクティブテスト	•
•	● 識別情報表示	*

〈図:診断メニューにてアクティブテストを選択〉

2) アクティブテスト画面が表示されます。

<u>テスト状態表示部</u>			/	<u>項目一覧</u>	
_ ▶ 2.0 M52 MS 42 > アクテルプテスト				+	Ō
!走行禁止 ENG. RUN ★ Co Adjustment ★	C Ir Ir Ir Ir Ir	o Adjustmen njector Cyl 1 njector Cyl 3 njector Cyl 3 njector Cyl 4 njector Cyl 5	nt 2 3		< >
▶ 2.0 1452 145 42 > データ表示					
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
	データ表示部	3			
開始 停止		I		I	

〈図:アクティブテスト画面〉

- テスト状態表示部 : テスト状態が表示されます。
 - 項目一覧: アクティブテスト項目の一覧が表示されます。
 - データ表示部: アクティブテスト中のデータが表示されます。
 - 開始 アクティブテストを開始します。【詳細はP56を参照】

▶ 2.0 M52 MS 42 > アクティブテスト				+	۵
!走行禁止 IG. ON/ENG .OFF	C II	o Adjustme njector Cyl :	ent 1		^
✤ Injector Cyl 3	Ir If	njector Cyl (njector Cyl (2 3		-
*	Ir	njector Cyl « njector Cyl (4 5		~
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示					
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
開始 停止		I		I	

〈図:アクティブテスト開始〉

※注意と補足※

- ・ 実行できるアクティブテスト項目は車種、システムによって異なります。
- アクティブテストが開始されます。アクティブテスト実行ボタンを操作してアクティブテストを行ってください。アクティブテストを停止する場合は 停止 ボタンを タッチ、又は F2 ボタンを押してください。

▶ 2.0 M52 MS 42 > アクティブテスト				+ ₫	
!走行禁止 IG. ON/ENG .OFF			アクラ	ティブテスト実行	テボタン
✤ Injector Cyl 3			/	1	
*					
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示					
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
Engine Speed		0 rpm	0	0 📈	
Close Loop Control 1	OF	F -	-	. 😑	
Close Loop Control 2	OF	F -	-	-	
CAT Heating	OF	F -	-		
O2 Sensor-B1S1	0	4 \	0.4	0.4 🚩	
開始停止	実行	解除			

<図:Injector Cyl 3 アクティブテスト実行例>

※注意と補足※

- P56の画面はInjector Cyl3のアクティブテスト実行画面です。アクティブテスト実行ボタンに 表示される内容は実行するアクティブテストによって異なります。
- ・ アクティブテストにはテスト条件がある項目があります。

テスト条件を超えた場合、テスト状態表示部に『テスト失敗』と表示されます。

『テスト失敗』と表示された場合、車両を以下の部分に表示された状態にして、再度アクテ ィブテストを実行してください。

/	<u>テスト条件</u>				
→ 2.0 M52 MS 42 > アクティブチスト				+ C	צ
!走行禁止 ENG. RUN					
⋆ Co Adjustment					
* テスト失敗					
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示					
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名 Engine Speed	現在値 0	単位 rpm	最小値 0	最大値 0 <mark>/</mark>	
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名 Engine Speed Close Loop Control 1	現在値 OFF	単位 rpm -	最小値 0 -	最大値 0 -	
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名 Engine Speed Close Loop Control 1 Close Loop Control 2	現在値 0 OFF OFF	単位 rpm -	最小値 0 - -	最大値 0 - -	
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名 Engine Speed Close Loop Control 1 Close Loop Control 2 CAT Heating	現在値 OFF OFF OFF	単位 rpm - -	最小値 0 - - -	最大値 0 - - -	
▶ 2.0 M52 MS 42 > データ表示 項目名 Engine Speed Close Loop Control 1 Close Loop Control 2 CAT Heating O2 Sensor-B1S1	現在値 OFF OFF OFF OFF 0.4	単位 rpm - - - V	最小値 0 - - - 0.4	最大値 0 - - - 0.4	

〈図:アクティブテスト失敗〉

G-scvu

診断機能

リセット機能

リセット機能では、メータパネルに表示されるメンテナンス時期情報のリセットを行なうことが出来ます。

なお、<u>車両によってメンテナンス時期情報を管理しているシステムが異なり</u>、SIA (サービス・インターバル・インジケータ)を搭載している車両では<u>『サービスリセット』</u>、 CBS(コンディション・ベースド・サービス)を搭載している車両では<u>『CBSリセット』</u>を 使用してメンテナンス時期情報のリセットを行います。

車両に搭載されているシステム	使用するリセット機能
SIA(サービス・インターバル・インジケータ)	サービスリセット【詳細はP59を参照】
CBS(コンディション・ベースド・サービス)	CBSリセット【詳細はP68を参照】

- リセット機能はBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を 十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- リセット機能はメンテナンス時期が来た、または期限が過ぎた場合、警告が表示されたサービス項目を実施してください。

G-scan

サービスリセット機能

診断機能

- サービスリセットはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内 容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- サービスリセットはメンテナンス時期が来た、または期限が過ぎた場合、警告が表示された サービスリセット項目を実施してください。

『サービスリセット機能』は、SIA(サービス・インターバル・インジケータ)を搭載して いる車両のメンテナンス時期情報のリセットを行います。 ※リセット機能の種別に関してはP61を参照してください。



<図:車種・システム選択画面にてIKE・IKI・KOMBI(コンビネーションメータ)を選択>

車種によっては、診断メニューに『サービスリセット』と表記されるものと 作業サポートメニューから『サービスリセット)』と表記されるものがあります。 診断メニューからのサービスリセット方法はP61を参照してください。

作業サポートメニューからのサービスリセット方法はP64を参照してください。

≪診断メニューからのサービスリセット方法≫

1)診断メニューにおいて『サービスリセット』を選択して [***** ボタンを押してくだ さい。

白诊断	メニュー > IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメータ)	+ 0
•	● 自己診断	•
•	👄 サービスリセット	
	■ 識別情報表示	Þ
-		
•		

〈図:診断メニューにてサービスリセットを選択〉

2) サービスリセット画面が表示されます。

<u>状態表</u>	<u>{示部</u>				/	項目一覧	
	▶ IKE/IKI/Y !走行禁止 ★ Oil Service	DMBI(コンビネーションメ IG. ON/ENG .OFF	-タ) > サービス) -	レセット Dil Service Fime Inspec Distance Insp	tion pection		
	*	DMBI(コンビネーションメ	-タ) > データ表;	ATF Inspect	e L/#	日十件	
	J	82	現任1世		玻小川但	· 玻八1但	
	開始	停止					

〈図:サービスリセット画面〉

- 状態表示部: サービスリセットの状態が表示されます。
 - 項目一覧: サービスリセット項目の一覧が表示されます。
 - 開始 サービスリセットを開始します。【詳細は3)を参照】

3) サービスリセット項目一覧の中から実行する項目を選択して、 開始 ボタン をタッチ、又は 「」 ボタンを押してください。



⁽図:リセット開始)

4) 選択した項目のリセット画面に移ります。 <u>実行</u> ボタンをタッチ、又は **「**⁷³」 ボタンを押してリセットを実行してください。

▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーション)	(-タ) > サービスリセ	ット		+	Ô
!走行禁止 IG. ON/ENG .OF	F				
 Time Inspection 					
*					
▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーション;	(-タ) > データ表示				
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	

<図:Time Inspection リセット実行例>

5) リセットが正常に完了しますと『テスト終了』と表示されます。

リセットを終了する場合は 「停止」 ボタンをタッチ、又は 「~~」 ボタンを押し てください。

▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメー	タ) > サービスリセ	৩৮		+	٥
!走行禁止 IG. ON/ENG .OFF					
* Time Inspection					
* テスト終了					
▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメー	タ) > データ表示				
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
				·	_

〈図:リセット正常完了〉

※注意と補足※

サービスリセットを行うにはリセット条件があります。
 リセット条件を満たしていない場合、状態表示部に『テスト失敗』と表示されます。
 『テスト失敗』と表示された場合、リセット条件を確認してください。また、車両によってはサービスリセットを実行できない場合があります。その場合にも『テスト失敗』と表示されます。

▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメ・	-タ) > サービスリセ	ット		+	Ö.
!走行禁止 IG. ON/ENG .OFF] ← → <u>י</u>	レット条	<u>件</u>		
* Time Inspection					
* テスト失敗					
▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメー	-タ) > データ表示				
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
開始 停止	実行				

〈図:リセット失敗〉

≪作業サポートメニューからのサービスリセット方法≫

1)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して (*****) ボタンを押してください。

	Ī
 データ表示 	
 ● 保存 データ表示 	-
◇ 作業サポート ト	

〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

2) 作業サポートメニューにおいて『サービスリセット』を選択して (*****) ボタンを 押してください。



〈図:作業サポートメニューにてサービスリセットを選択〉

3) サービスリセット画面が表示されます。



〈図:サービスリセット画面〉

4) 実行するサービスリセット機能を選択します。例として、 機能1 ボタンをタッチ、又は 「」 ボタンを押してをください。



〈図:サービスリセット機能を選択した画面〉

5) サービスリセット機能の説明文が表示されます。サービス機能を実行する場合 は<u>実行</u>ボタンをタッチ、又は *「」*ボタンを押してリセットを実行してく ださい。

▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメータ) > サービスリセット	+ 0
オイルサービス表示のリセットを実行します。	
 ≪注意≫ ・車両をエンシン停止、IG ON (IG2)の状態にして実行して下さい。 ・車両に設定されている実行条件(前回のリセットからの最低走行距離又は経過時間) を満たした状態でないと実行できません。 	

〈図:オイルサービスを選択した画面〉

6) 実行に成功した場合、下記の様に表示されます。



〈図:オイルサービス機能を実行した画面〉

※注意と補足※

サービスリセットを行うにはリセット条件があります。

リセット条件を満たしていない場合、下記のように表示されます。

『実行できませんでした。』と表示された場合、サービスリセット実行条件を確認してください。

▶ IKE/IKI/KOMBI(コンビネーションメータ) > サービスリセット	+ 0
実行できませんでした。 サービスリセット機能を実行できる条件が満たされていない可能性があります。	
≪サービスリセット実行条件≫ サービスリセット機能は、各車両に設定されている実行条件(前回のリセットからの 最低走行距離史は経過時間)を満たした状態でないと実行できません。	
また、単両状態は エンジン特正,IG ON(IG2) で美行して下さい。	

〈図:サービスリセットに失敗した画面〉

また、車両によってはサービスリセットを実行できない場合があります。その場合にも『実行できませんでした。』と表示されます。詳細をヘルプにまとめてありますので確認してください。



〈図:ヘルプを選択した画面〉



CBSリセット機能

診断機能



- CBSリセットはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を 十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- CBSリセットは車両のディスプレイ内にメンテナンス時期の期限が来た、または期限が過ぎ た場合、黄色または赤色で表示されたサービス項目を実施してください。

『CBSリセット機能』は、CBS(コンディション・ベースド・サービス)を搭載している車 両のメンテナンス時期情報のリセットを行います。

※リセット機能の種別に関してはP58を参照してください。

1) 車種・システム選択画面にて『支援機能』を選択して (*****) ボタンを押してく ださい。システムの詳細が表示されます。



〈図:車種・システム選択画面にて支援機能を選択〉

2) 『CBSリセット』を選択して (*****) ボタンを押してください。診断メニューが表示

されます。

▶車種・システム選択		
2.5 N52	^	車種・システム
システムサーチ		5 シリーズ
□□□支援機能		5 ジーズ 2004-2008[E60・E61]
CBS リセット		カンダン エンシン 2.5 N52
田-エンシッツ		支援機能
由・オートマチック トランスアクスル		CBS リセット
□ □·· シャーシ		
<u>च</u>		
由・インフォメーション・コミュニケーション		
ITコン		
	<u> </u>	
実行し、コネツ位置		前回車種

<図:車種・システム選択画面にてCBSリセットを選択>

3)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して (▲バモネー) ボタンを押してください。



〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

4) CBSリセット機能メニューが表示されます。リセットを実行する機能を選択してく ださい。ここでは例としてエンジンオイルを選択します。

▲11金断メ.	ニュー > CBS リセット	+ 0
• /	➡ CBS状態表示	
	🗩 エンジンオイル	•
	フロントフ [*] レーキハ [*] ット [*]	•
*	● リヤフ [*] レーキハ [*] ット	•
•	● プレーキフノレード	•

〈図:CBSリセット機能メニュー画面〉

5) エンジンオイルを選択すると、下記のように表示されます。目的に合わせてボタンを選択してください。ここでは例として、RESETボタンを選択します。

▶ CBS リセット > エンシウオイル	← 🖸	
下記のCBSサービスメニューのリセットまたは修正をします。 現在値を確認してください	~	
リセットをする場合は、"RESET"、 修正をする場合は"CORRECT"を選択してください。		
エンシンオイル (カウント)/(利用率): 5/12 %	~	

〈図:エンジンオイル CBSリセットメッセージ画面〉

 RESETボタンを押すと、下記の注意メッセージが表示されます。実行する場合は OKボタンを押してください。

▶ CBS リセット > エ)	ワシウオイル	+ D
下記のCBSサーと	▶ メッセージ この機能は利用率を100%にリセットします。	<u>^</u>
現在他を確認し リセットをする場合 修正をする場合	サービスカウンターに +1 します。 続ける場合はOKホタンを押してください。	
Iンジンオイル OK		~

〈図:エンジンオイル CBSリセット注意メッセージ画面〉

7) 実行が完了すると、下記のように表示されます。

▶ CBS リセット > エンシシオイル	+ 0
利用率を100%にリセットを実行しました。 NEXTホウンを押してください。	<u> </u>

〈図:エンジンオイル CBSリセット完了メッセージ画面〉

※車両によって対応するサービス項目が異なりますので注意してください。


作業サポート機能

診断機能

 ・
 作業サポートはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容 を十分に理解した上で行ってください。
 ・
 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
 ・
 作業サポートは車両が正常な状態(ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時)で実行し てください。
 ・
 作業サポートを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。
 ・
 作業サポートを実行する場合は化業サポートを実行しないでください。
 ・
 1. 車両停止状態。(パーキングブレーキをかけて、輪留めをする)
 2. ブレーキペダルを踏込む。
 3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。

作業サポート対応項目は以下の通りです。

<<エンジン>>

項目	説明
学習値初期化	エンジンの学習値を初期化します。
学習値再学習	エンジンの学習値を再学習させます。

<<トランスミッション>>

項目	説明
学習値初期化	トランスミッションの学習値を初期化します。

<<CAS(カーアクセスシステム)>>

項目	説明			
CASリセット	コンフォートアクセス(ドアのロック解除、車両始動、 車両のロック)に関する作業後に必要になります。			

<<コンビネーションメータ>>

項目	説明		
サービスリセット	サービスリセット機能を実行します。		

<<**メンテナンス**>>

項目	説明
サービスインターバルリセット	サービスリセット機能を実行します。
テクニカルインフォメーション	X5[E70]のキー登録に関する情報を表示します。

<<トランスミッション 学習値初期化の場合>>

1)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して ボタンを押してください。

●診断メニュ	ー > EGS(エレクトロニックトランスミッションコントロール)	
-	● 自己診断	•
	● データ表示	•
	● 保存 データ表示	•
-	👄 アクティブテスト	•
•	━ 作業サポート	•

〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

2)作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して

「パマー」

ボタンを押してください。

+ 0

〈図:作業サポート項目選択画面〉

3) 確認メッセージ画面に移ります。確認メッセージが表示されますので、内容をご 確認いただき、よろしければ C

業サポートを実行してください。



〈図:確認メッセージ画面 学習値初期化〉

4) 作業サポートが実行され、完了メッセージが表示されます。

▶ EGS(Iレクトロ	ニックトランスミッ	ションコントロール	ル) > 学習値初期	彤 匕	+ 0
実行しました。					
Ok	Back				

_____ ボタンを押して作業サポートを終了します。

〈図:完了メッセージ画面 学習値初期化〉

※注意と補足※

上記の画面はエンジンシステム作業サポート『学習値初期化』の実行画面です。

表示される内容は実行する作業サポート項目によって異なります。



1)診断メニューにおいて『識別情報表示』を選択して 「エオー」ボタンを押してくださ

い。

▲診断>	L⊐− > 2.0 M52 MS 42	+ 0
•	● 自己診断	•
	● データ表示	•
	● 保存 データ表示	•
	👄 アクティブテスト	Þ
	━ 識別情報表示	•

〈図:診断メニューにて識別情報表示を選択〉

2) 識別情報が表示されます。

━診断メニュー >	2.0 M52 MS 42	+ 0
	▶ 識別情報表示	
· / ·	PART NO : 7500255 H/W NO : 15	•
	CODING NO : 00 DIAG INDEX : CO	•
	BUS INDEX : 60	•
		•
•		

〈図:識別情報表示画面〉



株式会社 インターサポート

〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町329-5 Tel 029-248-0616 Fax 029-248-1609 http://www.inter-support.co.jp

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら) Tel 029-304-0185

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル[※]) Fax 029-304-0167

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2013年5月発行 第13版 本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。 本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。 G1PZFDN001-11-13